

# 平成20年度特別研修員研修 「ぐんま教師塾」



技術班  
担当指導主事 教育情報推進係

江原 和郷(中学校教諭)  
平形 隆正



## 【班別研修】

- 題材構成の工夫 (導入題材と本題材)
- ICT機器の活用
- ワークシートの工夫
- 補助具、治具の工夫

導入題材と本題材の構成で教材開発を行った。生徒に分かりやすく、見通しをもって授業に取り組めるように工夫することができた。今後、細かな部分や反省点の改善を行いたい。



技術室資料 学習プリント

■目的(製作手順を覚えて、図面の修正、仮組み立て、組み立てを行う)  
 自由の修正(編組は工夫!) (1)内容は、修正内容を詳しく出せよう!

項目	修正したい編組とその部分	修正する理由(自由)
本編		
アプレット		
本編		
アプレット		
本編		
アプレット		

今日の感想と自己評価

項目	自己評価 (A,B,C)
授業に積極的に参加できた	A B C
組み立てられた	A B C
製作が楽しく組み立てられた	A B C

感想:



## 【教育力向上のための講義や講話】

- ICT機器活用の注意点
- 言葉で伝えることの大切さ
- 学年学級経営について
- 親子関係について
- 好奇心と場の設定

多くの講師の方々のお話から、生徒を見る視点を多くもち、教師のもつ資質を磨き続け、生徒へ最善を尽くすことの大切さと重要性に再度、気付かせてもらえた。



## 生徒にもものづくりの達成感を味わわせる技術分野の指導の工夫

- 題材構成の工夫と生徒の技能向上への支援を通して -

## 【授業参観】

- 学習の進め方
- 個に応じた指導・支援の工夫
- 興味・関心を高める導入
- 教材、教具の工夫

小学校にて、授業参観を行った。小学校のきめ細やかな板書計画や教材・教具の活用がとても参考になった。計画の段階で、学習が苦手な生徒への配慮は多くできる。ICT機器の活用と組み合わせて、さらに工夫していきたい。

## 【授業実践】

- 基礎・基本の定着と活用
- 先を見通した計画性のある授業
- 課題解決的・体験的な学習
- 教材・教具の効果的な活用
- 個に応じた指導の徹底

授業実践から、子どもたちの生き生きとした内発的な興味関心を生かしていくことが、大変重要だということに気付いた。課題解決的・体験的な学習は、題材での位置付けを子どもたちが把握し、小さな成功体験を積み重ねると生徒の意欲と行動力は驚くほど前向きになることがうれしかった。今後、他の題材でも生徒に見通しをもたせて授業を行いたい。

